平成23年度事業計画

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

基本方針

当サービスセンターは、市内中小企業振興策の一環として、そこに働く勤労者の福祉向上を図り、仕事と生活の調和を実現し、健康で働く喜びと生活に潤いが実感できる環境づくりを支援するため、会員ニーズを的確に捉え、生活の安定や健康の維持増進、自己啓発、余暇活動事業など、総合的な福利厚生事業を柔軟かつ効果的に実施してまいります。

また、平成 20 年 12 月に施行された公益法人制度改革関連三法に対応するため、 平成 22 年 11 月 5 日に神奈川県に移行認定申請を行いました。

平成 23 年度は、公益財団法人への移行事務を進めるとともに、今後の安定した経営基盤を確立するため、さらに会員の拡大強化に取り組むほか、県内サービスセンターと広域連携を図り、スケールメリットを活かした共同化事業を積極的に展開し、魅力ある福利事業の推進に努めます。

運営方針

平成 23 年度は、公益認定基準に適合した法人運営を行うため、会員資格要件を見直し、より多くの勤労者に福祉事業を提供します。また、福利厚生事業では、会員はもとよりファミリー向けから高齢の世代まで幅広い選択を持たせた事業を展開し、利用しやすいサービスと魅力ある事業を安価で提供できるよう努めます。

また、平成23年度は、国の補助金が廃止され厳しい予算編成となりましたが、事務的経費を重点的に見直し、福利厚生事業の規模及び内容の充実に努めます。

5 つの重点目標

健全かつ円滑な財政運営と事務事業を着実に推進するため中期経営計画を策定します。(計画期間:平成23年度~平成27年度)

安定した経営基盤を構築するため、会員拡大を継続的に促進します。

公益目的事業費比率に配慮しながら自主財源の確保に努めます。

会員のニーズを的確に把握し魅力ある事業の展開と他のサービスセンターと連携し、スケールメリットを活かした共同事業を積極的に推進します。

各種イベントなど様々な情報がタイムリーに配信できるモバイルシステムを導入し、会員の利便性の向上を図ります。

事業内容

1 在職中の生活の安定に関する事業

会員相互扶助を目的とした、共済給付事業を始め、生活資金の低利融資や相談 事業などを実施します。

(1)給付事業(慶弔給付金)

給付内容及び給付金額

4	給付事由	金 額	給	付事由	金 額	給 付 事 由		金 額
結	婚 祝 金	20,000	永	10年	F 000		入院14日~29日	10,000
出	産 祝 金	10,000	年勤	15年	5,000	入院	7(p)(14 d 2) d	10,000
入	学 祝 金	10,000	永年勤続慰労金	20年	10.000	見	入院30日~59日	15,000
銀	婚 祝 金	10,000	慰労	25年	10,000	見舞金		00.000
還	暦 祝 金	10,000	金	30年	20,000		入院60日以上	20,000
死	会員	100,000		. –	100,000	1	主宅災害見舞金	30,000
亡弔慰金	会員の配偶者	30,000		害見舞金	~		火災・風水害	~
慰金	一親等の血族 の者	10,000	(5区分)	20,000		(火災3区分) (風水害3区分)	10,000

(2)生活資金融資事業

家屋の増改築、冠婚葬祭、教育等会員の臨時的資金需要に応えるため、低利 で資金融資を行うとともに、信用保証料の一部を助成します。

生活資金融資

項 目	内容
資 金 使 途	家屋の増改築、冠婚葬祭、医療、教育、余暇活動資金等
貸付限度額	100万円
貸付利率	年2.1%(自動車購入費・教育費 年1.7%)
償還期間	60箇月以内
保 証	取扱金融機関の規定による

信用保証料の助成

信用保証料助成限度額
16,100円

(3)選択型給付金制度

会員の多様なニーズに対応するため、民間機関と提携し選択型給付金制度「マイカー共済、こくみん共済、災害共済等」をあっせんします。

(4)生命保険団体割引契約の継続と情報提供を行います。

(5)相談事業の開設

実施	5月		事	業	内	容		数
通	年	法律相談					1	2

2 健康の維持増進に関する事業

健康の維持増進のため、定期健康診断、人間ドック等の助成や検診の奨励を推進するとともに各種スポーツ教室等を開催します。

(1)人間ドック受検料助成事業

対象者 35歳以上の会員

助成額 5,000円以内を助成します。

(2)定期健康診断受検料助成事業

対象者 事業主(受検した会員分)

助成額 一般健康診断 / 1,000円、成人健康診断 / 2,000円 を助成します。

事業主の会費負担割合を算定基準として助成します。

例)会費負担 事業主300円、会員300円 折半の場合 負担割合50% 一般500円、成人1,000円を助成します。

(3)がん検診事業(胃がん・肺がん・乳がん・子宮がん・大腸がん・前立腺がん)

対象者 35歳以上の会員及び配偶者

助成額 各種がん検診に対して一部助成します。

(4)24時間電話健康相談事業

対象者 会員及び家族(相談は無料)

(5)健康の維持増進に係る啓発事業

健康教室等の開設

実施月	事 業 内 容	募集(人)
7月	初夏の上高地ハイキング	4 4
9月	テニス教室 (全4回)	1 5
9~10月	ゴルフ教室 (全6回)	2 0
10 月	秋の大柳川渓谷ハイキング	4 4
1月	健康促進講座	2 0
2月	スキー・スノボー教室	1 0
	合 計	1 5 3

3 老後生活の安定に関する事業

老後の生活設計のための年金や生活資金の運用計画などのセミナーを始め、日 常生活に役立つ様々な情報を提供します。

(1) 老後生活への支援(ゆとりある第二の人生のために)

団体年金の加入促進と加入手続き事務を行います。

中小企業退職金共済制度への加入促進と加入手続き事務を行います。

小規模企業共済制度(事業主、役員)への加入促進と加入手続き事務を行います。

(2) 生涯生活設計セミナーの開催

実施月	事 業 内 容	募集(人)
4月	シニアくらしのサポートセミナー	2 0
11月	全労済セミナー(合同事業)	1 0
2月	知らなきゃ損する年金セミナー	2 0
	合 計	5 0

4 自己啓発に関する事業

余暇を活用した自己啓発活動を支援するため、世代別のニーズにあった教室等の開設と助成及び情報提供を行います。

(1)教室等の開設

実施月	事 業 内 容	募集(人)
4月	アートクレイシルバー体験講座	15
6月	手相講座	15
0 73	ボウリング教室(平日)	2 0
	福祉住環境講座	3 0
7月	TOEIC 講座(夏期)	1 5
	ヘアアレンジ or メイク講座	1 5
9月	ハーモニカ教室	2 0
3 /3	ボウリング教室(土)	2 0
10 月	コーヒーセミナー	1 5
11 月	シャドーボックス教室	1 5
1175	マジック教室	2 0
12 月	親子料理教室(クリスマスケーキ)	2 0
1月	TOEIC 講座(冬期)	1 5
	アロマテラピー教室(リフレクソロジー)	15
2月	陶芸教室	1 6
	コミュニケーション講座	3 0
3月	太極拳教室(入門)	2 0
» Д	ガラスアート教室	1 2
	合 計	3 2 8

(2)学習活動への助成と学習機会の拡大を支援するため、様々な学習情報を提供します。

NHK学園・産能大学通信講座受講料を助成します。 カルチャーセンター入会金を助成します。 センターだよりを活用し、情報提供を行います。

(3)研修会の開催

事	業	内	容	募集(人)
簿記3級資格講座				8

(4)ボランティア活動への参加

あつぎ鮎まつりの河川清掃活動に参加し環境美化の高揚を図ります。

(5)サークル活動(同好会)の育成と支援

スポーツ活動や文化教養活動の普及向上と会員相互の交流を目的に活動する団体に対し、補助金を交付します。

5 余暇活動に関する事業

余暇時間を充実かつ有効に活用し、会員相互や家族間の交流を深めていただくために、イベント・レクリエーション事業の実施や宿泊施設及び年間厚生施設等の割引利用や助成、更には旅行代理店ツアーの拡大など余暇活動を推進します。また、他市のサービスセンターと連携し、スケールメリットを活かした共同化事業を実施します。

(1)イベント・レクリエーション

実施月	事業内容	募集(人)
	推奨ツアー	2 5
4月	テニス大会(ダブルス戦)	1 6
	マザー牧場ツアー	4 4
	父母の日ハートピアスペシャルディナー	4 0
5月	富津海岸潮干狩りと竹の子狩りツアー	4 4
	海岸生物観察会(藤沢市・鎌倉市共催)	2 5
	推奨ツアー	2 5
6月	ホテルランチバイキング 横浜ベイシェラトン共通食事券	1 5 0
0 /3	じゃがいも掘り	200
	'フルーツ王国'山梨で楽しむ メロン・桃・さくらんぼ食べ放題とラベンダー鑑賞	4 4
	木更津すだて漁を楽しむ会 (企画運営委員会)	4 4
	キリンビアビレッジと浅草散策・水上バス	4 4
7月	親善ボウリング大会	9 6
'	とうもろこし収穫祭(藤沢提供・鎌倉共催)	7 5
	ゴルフコンペ(県内SC共催)	1 6
	東京ディズニーランド・ファン・パーティー(夏休み企画)大和・小田原	1 3 5
	推奨ツアー	2 5
8月	鮎まつり限定スペシャル	4 0
	ふれあいパーティー(県内SC共催) 出会いのパーティー	2 0

実施月	事業内容	募集(人)
	船釣りを楽しむ会 (企画運営委員会)	2 0
9月	新江ノ島水族館お泊りナイト 座間・平塚・藤沢・鎌倉・三浦半島 SC 共済	2 0
эД	ソフトボール大会(及川球場) 6 チーム募集	1 2 0
	三鷹の森ジブリ美術館と東京都水の科学館	4 4
	推奨ツアー	2 5
	大井川鉄道ツアー	4 4
10 月	三浦・地引網&バーベキューと買い物ツアー (企画運営委員会)	4 4
10 /3	テニス大会(ダブルス戦)	3 2
	ホテルランチバイキング 鎌倉プリンス Le Trianon	2 0 0
	さつまいも堀り体験会と宝探し (企画運営委員会)	5 0
	みかんの木オーナー(40K/20・60K/50・80K/20)	9 0
44 🖽	ゴルフコンペ(秋) ハートピア単独開催	3 2
11 月	県内親善ソフトボール大会 2 チーム選出	4 0
	うかい亭ツアー	2 8
10 🖽	推奨ツアー	2 5
12 月	イルミネーションツアー	4 4
1月	新春ボウリング大会	9 6
	綾小路きみまろ鑑賞ツアー(仮)	4 4
	推奨ツアー	2 5
2 日	鴨川シーワールドとイチゴ狩りツアー	4 4
2月	バレンタイン・パーティー(県内SC共催)	2 0
	日帰りスキーツアー	4 4
	推奨ツアー	2 5
	日本航空機体(JAL)整備工場見学ツアー	4 0
3月	劇団四季・美女と野獣観劇とホテルミラコスタのランチブッフェ	2 7
	県内親善ボウリング大会	2 0
	東京ディズニーリゾートバスツアー	
		1
<u> </u>	ンサート等チケットあっせん(年間 140 回)	1,600
随	浜スタジアムシーズン席チケット	260
時一時	画チケット・温泉チケット等	7,700
	合 計	12,003

(2)施設利用助成事業

会員、家族が無料又は低廉な価格で利用できる年間厚生施設を指定し、 余暇活動を推進します。

宿泊旅行助成

施 設 旅館、ホテル、民宿、ペンション及び保養施設等助成金額 2,000円(会員のみ年度内1泊)

指定保養施設

施 設 いこいの村あしがら・万葉荘・ペンションぷちはーぶ 対 象 者 会員及び同居の家族

助成金額 会員2,000円、家族1,000円(いずれも年度内2泊) 指定宿泊施設及び協定施設

旅館、ホテル、ペンション、民宿等と提携した割引料金のあっせんや 指定・協定施設の拡大を図ります。

また、全国中小企業勤労者福祉サービスセンターと提携し、割引宿泊施設の活用を推進します。

指定厚生施設の割引利用と利用助成

遊園地、水族館、博物館、映画館、プール、アスレチックガーデン、ボウリング場、釣り船、スキー場、植物園、ゴルフ場等の利用割引と利用助成を行います。

買物割引指定店

会員証の提示により、市内で買物、食事等が割引で利用できる指定店の拡大を図るとともに、広域的利用ができるよう検討していきます。 リゾート施設の借上げ

年間リゾート施設を借り上げ、低廉価格であっせん提供します。 市内企業と提携し、厚生施設利用を促進します。

6 財産形成に関する事業

勤労者の財産形成を支援するため、セミナーの開催や情報提供を行います。

(1)財産形成セミナー等の開催

事業内容	募集(人)
知って得する保険セミナー	1 5
資産運用セミナー	1 5

(1) 住宅資金融資や利子補給制度等の情報提供を行います。

7 厚木市勤労福祉センターの管理運営

施設の休館日を半減し、利用者の利便性の向上を図るとともに、維持管理を徹底し、安全で快適な利用環境づくりに務めます。

- (1)施設管理に関する業務
- (2)施設使用料の徴収に関する業務
- (3)受付(マイタウンクラブ含む)・案内等の窓口業務
- (4)駐車場管理に関する業務

8 その他センターの目的を達成するために必要な事業

(1)情報提供事業

会報誌「センターだより」を発行し、各種事業の情報提供を行います。

(発行/年7回 全会員へ配布)

今年度から、モバイルを利用した情報提供をスタートします。

(2)会員の加入促進事業

「センターだより」、「広報あつぎ」、「マイタウンあつぎ情報システム」、「商工会議所ニュース」等を活用し、事業の案内と加入促進に努めます。

加入案内パンフレットを作成し、未加入事業所に配布するとともに、定期的に事業所を訪問し、加入促進を図ります。

新規事業所加入促進報奨制度を会員等にPRし、加入促進を図ります。 業界団体等の会議に出席し、加入促進を図ります。

会員加入促進キャンペーン(11月予定)を実施し、加入促進を図ります。

(3) 当法人の運営基盤強化対策

公益認定基準に適合した法人運営を行うため、加入要件を見直します。 健全で安定した経営基盤を構築するため、中期経営計画を策定します。 新々公益会計基準に適合した財務諸表とします。

法人の自立的運営に向けた事務局組織体制の強化を図ります。

(4)その他

参加費等の支払方法について更に検討を進めます。

会議等の開催

- 1 理事会の開催
- 2 評議員会の開催
- 3 その他連絡会議等への出席